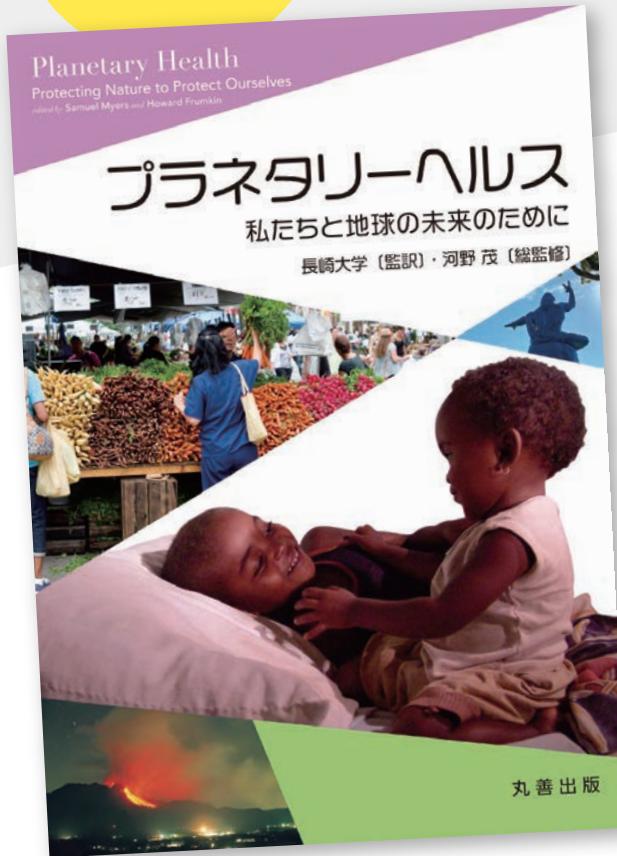


プラネタリーアヘルス

私たちと地球の未来のために

さだまさし氏
推薦!



Samuel Myers・
Howard Frumkin 編
長崎大学 監訳
河野 茂(長崎大学 学長) 総監修

A5判・528頁
定価3,520円(本体3,200円+税10%)
ISBN978-4-621-30709-0

SDGsの先へ 地球規模の課題解決に向けて

2015年に国連が定めたSDGsは、17のいずれも地球が直面する喫緊の課題とその解決のための目標であり、世界的に取り組みが加速している。一方、これらの課題は相互に複雑に絡み合い影響を及ぼしあっており、1つの課題達成が他の課題の同時解決をもたらすこととも、逆に他の課題の解決を難しくすることもある。

プラネタリーアヘルスでは、これら多様な課題を1つの大きなシステムと捉え、人間と自然とが持続可能であるために最適でバランスの取れた解決策の創出を目指している。SDGsの推進に伴い必ず直面するこの問題への対策は、ここ10年で急速に発展し、SDGsの終点である2030年の先をも視野に收めている。

本書では、気候変動、災害、汚染、生態系の現状と、それに起因する人間の感染症やメンタルヘルスを含むさまざまな健康と疾病(新型コロナウイルス感染症も含まれる)、さらには 移民、紛争、人口、食料、公平性、エネルギー、都市化、経済、幸福、倫理などの幅広い視点から、多様で複雑な課題群相互のつながりを浮き彫りにする。

人類とすべての生き物を含む地球全体の未来のため、分野や領域を超えた課題の捉え方と考え方を学ぶための入門書。

238 第10章 気候変動と人間の健康
テルヘルスへの影響など、いつかに分けることができる。これらは、図10.1によると、さまざまな原因で複雑に絡み合って起きる。これらの影響の中には、気候変動が発生する病害のように直感的なものもある。また、気候の影響を受けた農業が栄養面で問題を起こすなど、間接的なものもある。また、新作などのように

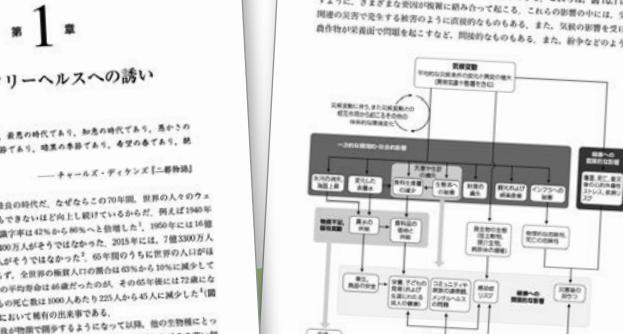


図10.1 気候変動からの影響、最も深い部分(左)は、気象から伝播病原(蚊など)、健康へ影響を及ぼす、これらの下は、多くの場合、気候変動による生態系の変化(クラウドの構造、そして生物多様性など)に影響している。二段階的(直接的、社会的影響)を示すものは、生態系の変化が、年々大きくなっている。最も浅い部分(下)は、間接的な健康への影響をうつす(人口移動から生じるもの)。気候変動が最もつれて発生する病害がない。この図はすべての影響を示すものではない。

【参考】Frumkin H, Holleman F. Environmental change and noncommunicable disease risks. *Annu Rev Public Health*. 2015;66:261–282. Mekhora A. Globalization, climate change, and human health. *N Engl J Med*.

最新情報・詳細はこちから
丸善出版ホームページへ



丸善出版

◆電子書籍のお求めはこちから

Mel
Maruzen E-Book Library

LibriE
TRC-DL

KW
Knowledge Worker

UNIV
Co-op

honto

Kindle



目次

日本の読者のみなさんへ／まえがき：新型コロナウイルス感染症について／はじめに／原著者について／謝辞

第I部 基礎知識

第1章 プラネタリーアースへの誘い

本書の構成／全般的なテーマ

第2章 プラネタリーアースの成り立ち——未来へと続く歴史

プラネタリーアース思考／システム生態学／環境衛生／核オプション——究極の選択／プラネタリーアースの枠組みづくり／結論

第3章 人口、消費、公平性、権利

推進要因／政策／結論——人口と消費との一体化

第4章 変わりゆく地球

気候変動／生物地球化学的循環／土地利用と土地被覆の変化／耕地と土壤／水不足／生物多様性の損失／汚染

第II部 プラネタリーアースと健康

第5章 急速に変化する地球の食料と栄養

栄養／食料生産が自然システムに与える影響／自然システムの変化が食料生産と栄養に与える影響／3つの課題を達成するために／フードシステムの転換——生産、廃棄、消費／結論

第6章 プラネタリーアースと感染症

気候変動／生物多様性の損失／土地利用と土地被覆の変化／汚染と生物地球化学的循環の変化／政策および管理との関わり／結論

第7章 地球環境の変化と非感染症のリスク

地球の変化による非感染症への影響／結論

第8章 環境変化、移住、紛争、健康

環境変化、移住、紛争——過去と現代の事例／環境変化、移住、紛争——中心となる概念／環境変化と紛争／移住と紛争の関係／移住と紛争が健康に及ぼす影響／解決策

第9章 変化する地球上でのメンタルヘルス

個々の環境事象／周囲の環境条件／人間と地球との関係の侵害——メンタルヘルスへの影響／不公平／人新世におけるメンタルヘルス——人と地球の良好な関係を目指して／結論

第10章 気候変動と人間の健康

気温変化による影響／悪天候と災害／大気質／アレルギー／感染症／栄養素／人口移動／紛争／メンタルヘルスへの影響／予期せぬ影響／結論

第11章 より健康な地球における幸福

幸福の定義と測定／幸福とプラネタリーアース／結論

第III部 脅威からチャンスへと軌道修正するために

第12章 エネルギーとプラネタリーアース

クリーンエネルギーの利用をすべての人に／エネルギーが健康に与える影響／エネルギー源ごとの気候への影響／新たな課題／エネルギー効率と省エネルギー／プラネタリーアースを実現するエネルギーを目指して

第13章 都市空間とプラネタリーアース

都市空間と地球の未来／都市空間が自然生態系へ及ぼす影響／環境変化が都市部へ及ぼす影響／都市空間と健康／都市のイメージチェンジ——プラネタリーアース促進の機会／都市空間におけるプラネタリーアース的アプローチ推進の試み／結論

第14章 有害物質への暴露を抑制する

プラネタリーアース問題としての化学物質汚染／なぜ有害化学物質がプラネタリーアースの大きな脅威となるのか／プラネタリーアースの観点からの化学物質へのアプローチ——新しい政策、新しい枠組み／化学物質試験の根本的に新しい枠組みの必要性／グリーンケミストリー（地球に優しい化学）——期待と課題

第15章 プラネタリーアースのための新しい経済学

経済の姿は一変した——新しいルールが必要だ／プラネタリーアースに向けての成功度を測るより優れた尺度／プラネタリーアースに多様な経済思想を利用する／人と地球の関係を概念化する／結論

第16章 プラネタリーアース・ビジネス

——経済理論から政策および実践までより良い経済理論の活用でより良い成果をあげる／プラネタリーアースのためのガバナンスと政策／プラネタリーアースに向けたビジネスソリューション／ケーススタディ——プラネタリーアース実現のための既存ビジネスモデルの変革／例：プラネタリーアースを実現するための新しいビジネスモデルの開発／結論

第IV部 地球を守り、人類を救う

第17章 プラネタリーアースの倫理学

プラネタリーアースの倫理学の基礎／プラネタリーアースの倫理的立場／結論

第18章 プラネタリーアースの明るい未来

あるべき姿へ／現在地から目的地へ

あとがき：コロナウイルスとプラネタリーアース／むすびにかえて／索引

丸善出版株式会社

T101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17 神田神保町ビル

TEL(03)3512-3256 FAX(03)3512-3270 <https://www.maruzen-publishing.co.jp>

2022年3月刊行

丸善出版株式会社：発行 FAX 03-3512-3270

冊

プラネタリーアース

私たちと地球の未来のために

定価3,520円(本体3,200円+税10%) ISBN978-4-621-30709-0

冊

お名前

ご住所

TEL

取扱店